

令和7年度沖縄国際物流拠点産業集積地域施設内指定管理者制度運用委員会  
におけるモニタリングの検証結果について  
(令和6年度実績分)

1. 施設名：沖縄国際物流拠点産業集積地域那覇地区
2. 開催日時：令和7年7月31日（木）午後1時から午後3時まで
3. 開催方法：Web会議アプリケーション「Zoom」を使用したWeb会議
4. 出席者：委員6人中 4人出席  
(委員長) 沖縄国際大学 経済学部教授 島袋伊津子  
(委員) 浦添商工会議所 中小企業部部長 新垣直美  
(委員) 双日ロイヤルインフライトケイタリング株式会社 沖縄工場長 大島孝之  
(委員) MRO Japan株式会社 事業推進部総務課長兼広報課長 鈴木隆一  
(事務局) 商工労働部企業立地推進課  
(指定管理者) 株式会社沖縄ダイケン
5. 検証事項：沖縄国際物流拠点産業集積地域那覇地区（令和6年度実績）に係る  
モニタリングの実施結果
6. 検証内容
  - (1) 指定管理者及び県が実施するモニタリングは適正に行われているか。
  - (2) 指定管理者に対する県の指導・助言は適切に行われているか。
  - (3) 利用者アンケートや苦情に対する指定管理者や県の対応は適切に行われているか。
7. 検証方法
  - (1) 事務局によるモニタリングの実施結果の報告
  - (2) 委員からの質疑・意見
8. 検証結果
  - ・沖縄国際物流拠点産業集積地域那覇地区に対するモニタリングは適正に行われ、指定管理者に対する県の指導・助言、利用者アンケートや苦情に対する指定管理者及び県の対応は概ね適切に行われている。
9. 主な質疑・意見

(委員)	入居企業として、指定管理者とはコミュニケーションがとりやすい。
(委員)	屋根の一部のようなものが、落下していた。安全確保に関わるものについては、是非対応いただきたい。

- |       |   |
|-------|---|
| (委員)  | 収支に関し、県の方で、毎年社会情勢などを反映して、予算立てする予定はあるのか。                 |
| (事務局) | 基本的には、最初の公募の段階で決まっている 5 年間分の金額があり、それを計画的に執行していく形になっている。 |
| (委員)  | 人件費が急激に伸びている状況があり、イレギュラーなものについては、今後別途対応が必要なのかと感じた。      |

#### 10. 会議の公開状況：公開